

# 鹿児島医療技術専門学校 3つのポリシー

## アドミッションポリシー（入学者受入方針）

本校では、以下のような入学者を求めます。

- 1 主体的に医療・福祉の専門的知識を学ぶ意欲をもつ人
- 2 目標達成のために努力できる人
- 3 誠実で他者を思いやる人
- 4 人間関係を築くためのコミュニケーションが図れる人
- 5 保健・医療・福祉に興味をもつ人
- 6 地域社会に貢献する意思をもつ人

## カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校では、ディプロマポリシーを達成するために、教育課程の編成・実施の方針を以下の通り定めます。

- 1 各学科の専門分野の体系や人材育成の目的に基づいて、科目を設置します。
- 2 豊かな人間性と倫理観の育成、社会的責任を養うための科目を設置します。
- 3 医療・福祉の専門職として必要な知識・技術・態度を修得する科目を設置します。
- 4 コミュニケーション能力・問題解決能力・論理的思考・知識を活用する能力が修得できるために多様な教育方法で教授します。
- 5 保健・医療・福祉チームの一員として多職種と連携・協働する力を修得する科目を設置します。
- 6 学生の主体的な学びのために、探求型学習やプロジェクトベースの視点を取り入れた授業を積極的に実施します。
- 7 専門的知識の基礎を確立し、生涯にわたって学び続けることができるようにするために、必要な技能・態度を育むことができるカリキュラムとします。
- 8 各学科が求める資質や能力における到達目標に対する達成度について、客観的な成績評価基準に基づいて評価を行います。

## ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本校では、各学科で定めた所定の単位を全て修得するとともに、以下の能力を身につけた者に卒業を認定し、高度専門士（看護学科・診療放射線技術学科・作業療法学科・理学療法学科・言語聴覚療法学科）及び専門士（介護福祉学科）の称号を与えます。

- 1 社会人や医療・福祉の専門職としての責任と自覚をもち、倫理観に基づいた行動をとれる能力
- 2 医療・福祉の専門職として、実践に必要な専門的知識・技術・態度を修得し、向上し続ける能力
- 3 他者を尊重しながら自分の考えや気持ちを表現し、対人関係を築く能力
- 4 多職種連携の必要性を考え、異なる専門分野の専門家と協働し、主体的に役割を発揮できる能力
- 5 医療・福祉の専門職として、探究心と向上心を持ち、創造性を発揮し、問題解決に向けて行動することができる能力